

そなえよつねに!

防災デイキャンプ2020

炊き出し体験と ハザードマップ研究

日本ボーイスカウト岡山連盟

令和2年10月11日 日
岡山市西七区集会所

令和2年11月1日 日
倉敷市川入会館

令和2年11月15日 日
金光教本部 玉水教会控所

- 10:00 開会式
- 10:15 地形図とハザードマップ及び避難経路、場所について学ぶ
- 11:00 炊き出し体験=ポリ袋炊飯後、牛乳パックで三角おにぎり
- 12:00 食事配膳配給体験後、昼食
- 13:00 救助時のロープ結び
- 13:45 新聞紙活用術
- 14:15 簡易担架の制作、三角巾の使い方、持出し袋の中身の確認
- 14:15 振り返り、まとめ
- 15:00 閉会式



成果と効果

1. 災害発生時だけでなく、日頃からの備え（避難経路・避難所確認）が必要だということを知った。
2. 頭で学ぶだけでなく、身体で体験することの大切さを学んだ。
3. 一人ではできないことも、みんなで協力すればできることを体験できた。
4. 家族や地域の人と集団行動することの大切さを体験した。
5. 集団活動でのルールが大切だということを体験した。

今後の改善点

1. 災害時の知恵と工夫をより広く学べる内容立案
2. 集団活動に必要な規律を、より一層体験できる計画
3. 地域（子ども会・公民館・施設等）と連携した運営の呼びかけ
4. 親子で参加しやすいプログラムの立案と提供
5. ハザードマップの見方をもっと分かりやすくしたい。

アンケートより

- ・ハザードマップの見方をはじめて知りました。
- ・近所の避難経路を家族で改めて確かめようと思いました。
- ・牛乳パックおにぎりに感動しました。
- ・食事の配給や配膳にも、勝手にやるのではなく、みんなの力を合わせる必要だということを経験できて良かったです。
- ・ロープの結び方、子どものほうが覚えが早いのにびっくりです。
- ・ボーイスカウトの子どもたちが、大人より知恵も知識もあって驚くとともに頼もしいなと感じました。
- ・救急タンカが毛布を結んだり固定することなく作れるのに感心しました